

5 1次関数① ~1次関数~

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

1 次のア～ウの中で、 y が x の関数といえるものをすべて選びなさい。

ア 体重が x kgの人の身長 y cm

イ, ウ

イ 1辺の長さ x cmの正方形の周の長さ y cm

ウ 12kmの道のりを毎時4kmの速さで x 時間歩いたときの残りの道のり y km

2 1次関数 $y = 3x + 5$ について、次の間に答えなさい。

(1) $x = 2$ のとき、 y の値を求めなさい。

11

(2) x の値が2から4まで増加したときの y の増加量を求めなさい。

$$x = 2 \text{ のときの } y \text{ の値は } 3 \times 2 + 5 = 11$$

6

$$x = 4 \text{ のときの } y \text{ の値は } 3 \times 4 + 5 = 17 \quad 17 - 11 = 6$$

(3) x の値が1増加したときの変化の割合を求めなさい。

3

(4) x の値が2から4まで増加したときの変化の割合を求めなさい。

$$\text{変化の割合} = \frac{y\text{の増加量}}{x\text{の増加量}} \text{ なので } \frac{17 - 11}{4 - 2} = 3$$

3

3 次の1次関数について、グラフの傾きと切片を書きなさい。

(1) $y = \frac{3}{4}x - 2$

傾き

$\frac{3}{4}$

切片

-2

傾き

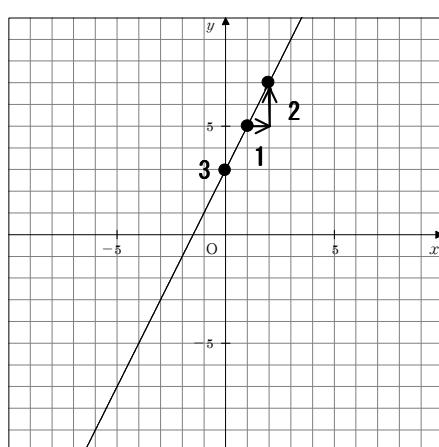
1

切片

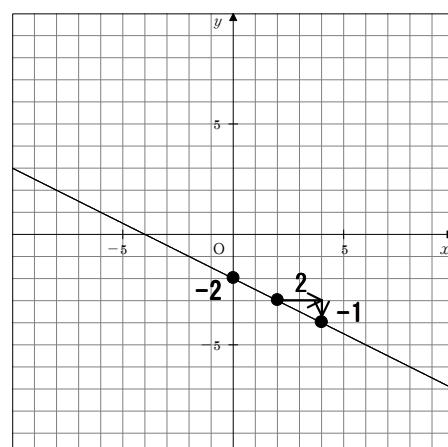
2

4 次の直線の傾きと切片を書きなさい。また、直線の式を書きなさい。

(1)



(2)



傾き

2

切片

3

傾き

$-\frac{1}{2}$

切片

-2

直線の式

$y = 2x + 3$

直線の式

$y = -\frac{1}{2}x - 2$